令和8年度版「学力向上ポートフォリオ（学校版）」【片柳中学校】

①	今年度の目標と学力向上策
重点的に育成する資質・能力	(1) 言語能力：根拠を明確にしながら、自分の考えを論理的に構成し、相手に分かりやすく伝えることができる資質・能力 (2) 自己調整力：自らの学習状況を客観的に捉え、見通しを持って計画的に学習を調整しながら粘り強く取り組むことができる資質・能力
⇓	
実施する学力向上策【時期・頻度】	(1) 複数の情報を適切に関係付けたり、根拠を明確にしたりしながら、自分の考えを文章やプレゼンテーションで論理的に説明・発信する学習活動の充実。【各学期の中で1回以上】 (2)「スキガクタイム・デザインタイム」における振り返りシートや、資質・能力を自己評価するレーダーチャート等を活用し、自ら設定した学習計画の達成状況やに日々の学習を振り返り、改善を図る時間の設定。【毎月】 (3) 教科で習得した知識・技能を実社会の課題解決に活用し、学びの実感を高める「教科等横断的な授業（コラボ授業・STEAMS教育）」の実施。【年2回以上】

②	全国学力・学習状況調査結果の分析
特徴的な結果	
⇓	
結果から考えられる児童生徒の実態	

③	中間評価	
学力向上策の実施状況	評価（※）	
⇓		
学力向上策の見直し		

※評価　A 8割以上（達成） B 6割以上（おおむね達成） C 6割未満（あと一歩）

④	さいたま市学習状況調査結果の分析
特徴的な結果	
⇓	
結果から考えられる児童生徒の実態	

⑤	年度末評価	
学力向上策の実施状況	評価（※）	
⇓		
今年度の成果と次年度の課題		

※評価　A 8割以上（達成） B 6割以上（おおむね達成） C 6割未満（あと一歩）